

令和 4 年 5 月 24 日現在

機関番号：12501

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2017～2021

課題番号：17K10954

研究課題名(和文)人工股関節置換術を支援する携帯型下肢牽引手術台とインプラントの開発

研究課題名(英文) Innovation of mobile traction table and implants for total hip arthroplasty

研究代表者

中村 順一 (Nakamura, Junichi)

千葉大学・大学院医学研究院・講師

研究者番号：80507335

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,500,000円

研究成果の概要(和文)：股関節は下肢最大の荷重関節であり、歩行機能に最も関与する。本研究では人工股関節置換術を支援する携帯型下肢牽引手術台とインプラントを開発することで、国民の生活の質の向上と医療費削減に寄与することを目的とした。手術台の開発では意匠2件を発明した。解剖研究では、手術を安全に行えるように大腿神経と大腿皮神経と腸骨関節包筋について調査し英文誌に報告した。MRIやCTを使った画像研究では、股関節周囲の可視化と人工股関節の設置精度の検証を行った。2019年1月に純国産人工股関節MIRFYミルフィーの薬事承認を得て臨床応用を開始した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

超高齢社会を迎えている現代において、歩くということは健康寿命に関わる。人工股関節置換術は一度歩けなくなった人が再び歩けるようになる優れた手術である。本研究は小柄な日本人女性のための人工股関節ミルフィーを開発した。この成果は、従来の人工股関節が小柄な日本人の骨格に適合しにくいという課題を解決した。また、国民の健康に直結する医療機器を輸入に頼っている現状の課題を解決した。さらに、小柄な高齢女性に適した人工股関節の必要性は日本だけの課題ではなく、アジア圏全体の課題であり、日本人と体格の近いアジアの人々にも恩恵をもたらす。

研究成果の概要(英文)：The hip joint is the largest weight-bearing joint in the lower limbs and is most involved in gait function. The purpose of this study was to contribute to improving the quality of life of the people and reducing medical costs by developing a mobile lower leg traction operating table and implants that support total hip arthroplasty. In the development of the operating table, two designs were invented. In the anatomical study, the femoral nerve, femoral cutaneous nerve, and iliocapsularis muscle were investigated and reported in an English journal so that surgery could be performed safely. In imaging studies using MRI and CT, this researcher visualized the area around the hip joint and verified the accuracy of the artificial hip joint. In January 2019, MIRFY, a purely domestic hip prosthesis, received regulatory approval and launched clinical application.

研究分野：整形外科

キーワード：四肢機能再建学

1. 研究開始当初の背景

股関節は下肢最大の荷重関節であり、歩行機能に最も関与する。変形性股関節症や大腿骨頭壊死症、関節リウマチなどの変性疾患や大腿骨近位部骨折をはじめとする外傷により、股関節に疼痛を生じると歩行障害のために生活の質の低下を余儀なくされる。変形性関節症は軟骨変性により関節裂隙の狭小化を生じる疾患であり、骨関節疾患の中で最も発症頻度が高い。特発性大腿骨頭壊死症は原因不明に大腿骨頭の壊死を生じる疾患であり、厚生労働省の特定疾患に指定されている。人工股関節置換術 (THA) は変性した股関節を取り除いて人工関節に置き換える手術である。人工関節は大腿骨側として金属製のステムと骨頭、臼蓋側としてカップとその内側にはめ込むライナーから構成される。THA は除痛効果と機能再建に優れ、満足度の高い治療である。人工股関節の手術件数は 2015 年度約 12 万件であり、2001 年度と比べて 2 倍以上に増加し、超高齢社会の我が国では今後も増える見込みである (矢野経済研究所)。近年、早期回復への社会的要請を受けて、低侵襲手術が注目されている。従来は側臥位での後方法や側方法が主流であったが、本学では 2012 年より仰臥位前方法を導入している (Nakamura J. BMC Musculoskelet Disord 2017)。前方法は大腿神経支配の縫工筋と大殿神経支配の大腿筋膜張筋の筋間を切開することから、解剖学的に筋肉や支配神経を損傷することがなく、最も侵襲の少ない理想的な術式であり、新規性がある。一方で、手術の視野が狭くなり手術手技の難易度が高くなるため、欧米では手術支援として下肢牽引手術台を用いる場合もある。下肢牽引手術台は従来の医療機器にはない新しい手術支援となりうるが、日本での認可は限定されている。2013 年にサージカルアライアンス (株) と産学共同研究で携帯型下肢牽引手術台の開発に着手した。試作機開発を通して、特許 (5754680 号) 意匠 (1522608 号) 商標 (5753916 号及び 5753917 号) の知的財産権を創出し、医療機器製造販売 (システム受付番号 5122678000803) の認可を受けた。2015 年にミズホ (株) を産学共同研究に加え、仰臥位前方法に適した人工股関節インプラント開発に着手した。これらの成果を基盤として、仰臥位前方法による人工股関節置換術を支援する携帯型下肢牽引手術台とインプラントを開発できると考えた。筋肉や神経を温存できる新しい手術支援がもたらされれば、結果として国民の生活の質の向上と医療費削減に寄与できると期待される。

2. 研究の目的

本研究課題の申請時における当初の研究目的を以下に記す。

- (1) 携帯型下肢牽引手術台の開発 (知的財産の創出)
- (2) 屍体研究による仰臥位前方法の術式の確立 (教育プログラムの開発)
- (3) 屍体と三次元画像による股関節解剖の破格の研究 (神経、筋肉、血管)
- (4) 手術成績の前向きコホート研究
- (5) 三次元プレートソフトウェアの信頼性評価
- (6) 新規インプラントデザインの適合性試験
- (7) 有限要素法と新鮮凍結屍体による力学試験による応力分布
- (8) 生体適合性に優れたチタン合金製新素材の開発

3. 研究の方法

- (1) 携帯型下肢牽引手術台の開発 (知的財産の創出)

産学共同研究により、先行研究で製作した試作機を踏まえ、安全性、機能性、耐久性、携帯性、意匠性、軽量化、手術部位の X 線透過性を進歩させた改良型手術台を開発する。

- (2) 屍体研究による仰臥位前方法の術式の確立 (教育プログラムの開発)

本学解剖学教室 Clinical Anatomy Laboratory にて、携帯型下肢牽引手術台を用いた仰臥位前方法による人工股関節置換術の手術手技を普及させるための教育プログラムを確立する。

- (3) 屍体と三次元画像による股関節解剖の破格の研究 (神経、筋肉、血管)

本学解剖学教室にて、神経の走行 (大腿外側皮神経、大腿神経、坐骨神経)、血管の走行、筋の起始・停止、骨性の指標等についての破格の頻度を検討する。

拡散強調 MRI や三次元 MRI などの新しい撮像方法により股関節周囲の神経を可視化する。

- (4) 手術成績の前向きコホート研究

携帯型下肢牽引手術台を用いた仰臥位前方法による人工股関節置換術の手術成績を登録し、前向きコホート研究を行う。4 年間で 1000 例を目標とする。評価項目は手術時間、症例背景、臨床評価、日本人工関節学会登録フォーム、X 線評価、周術期合併症とする。

(5)三次元テンプレートソフトウェアの信頼性評価

三次元テンプレートソフトウェア ZedHip (レキシー社) により手術計画と術後評価の信頼性評価を行う。インプラントサイズ、設置位置、設置角度について 係数と級内相関係数により検者間と検者内の一致率を検討し信頼性を評価する。

(6)新規インプラントデザインの適合性試験

産学共同研究により、人工股関節インプラントを開発する。新規インプラントは知的財産の創出と医薬品医療機器総合機構の承認を得て実用化を目指す。CAD データを前述の三次元ソフトウェア ZedHip に取込み、日本人股関節 CT データベースを活用してインプラントデザインの適合性を評価する。

(7)有限要素法と新鮮凍結屍体による力学試験による応力分布

新鮮凍結屍体の大腿骨に対して CT 撮影を行い、Mechanical Finder ver.7.0 (計算力学研究センター社) を用いてメッシュサイズ 1.5mm の正四面体要素として大腿骨近位部モデルを作成する。荷重条件は立位モデルとし、骨軸に対して冠状面で 20 度内反位方向に行う。同一条件で万能試験機による力学試験を行い、骨強度・剛性を測定する。骨強度・剛性について有限要素法による予測値と力学試験による実測値を比較し、妥当性を検証する。

(8)生体適合性に優れたチタン合金製新素材の開発

ステムのプラスト処理技術の開発およびプラスト処理の同等性を評価する技術を開発する。

4 . 研究成果

(1)携帯型下肢牽引手術台の開発

従来は携帯型下肢牽引手術台を搬送するキャリアがなかったため、移動の際に重い手術台を持ちあげて運ぶしかなかったが、キャリアの開発によって力を使わずに簡単に移動可能になった。このキャリアは牽引手術台を設置する際にも力を使わずに取付けできるように工夫されており、本学学術研究推進機構 産業連携研究推進ステーションを通じて意匠を取得した (図 1 牽引手術台用搬送キャリア 意匠第 1592644 号) 。

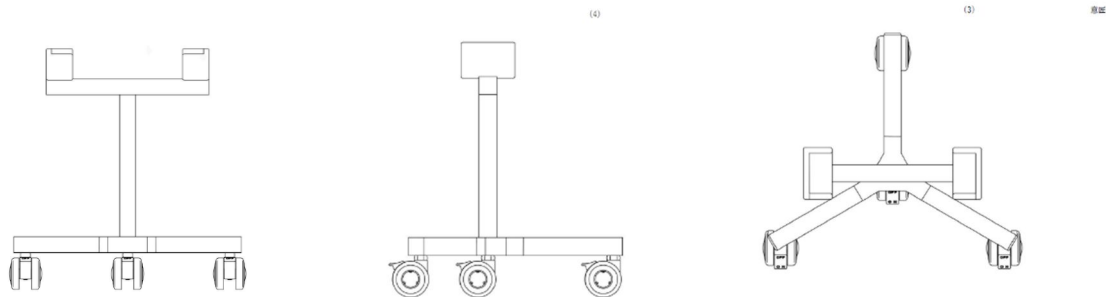


図 1 牽引手術台用搬送キャリア (左から正面像、側面像、上面像)

携帯型下肢牽引手術台の部品で臀部を下から支える三角枕は手術中に大腿骨の操作を行う際に重要な役割を果たすが、患者さんの体格によっては適切な位置に合わせることが難しかった。そこで三角形のクッションの部分をオフセットさせた三角枕を開発し意匠を取得した (図 2 下肢牽引装置におけるヒップピロー設置台 意匠第 1684815 号) 。



図 2 下肢牽引装置におけるヒップピロー設置台 (左から拡大図、全体図)

携帯型下肢牽引手術台の開発について第10回千葉医学会賞（臨床研究部門）を受賞した。

(2) 屍体研究による仰臥位前方法の術式の確立

教育プログラムの開発として、手術手技書と動画を制作した。本学解剖学教室の Clinical Anatomy Laboratory の協力のもと、医師を対象としたワークショップを開催した。

(3) 屍体と三次元画像による股関節解剖の破格の研究

大腿神経については、44体のホルマリン固定のご遺体の84股関節について、前上腸骨棘から股関節中心を通る線を基準として骨性臼蓋縁から大腿神経までの距離を計測した（図3）。前方0度は33.2mm、前方30度は24.4mm、前方60度は18.4mm、前方90度は16.6mm、前方120度は17.9mm、前方150度は23.2mmであり、有意に前方90度で距離が近いことが明らかになった。前方90度での手術操作は大腿神経障害のリスクが高いため注意して行う必要がある。（Yoshino K, Nakamura J, et al. J Bone Joint Surg Am. 2020）



図3 大腿神経の計測 左股関節の解剖 ASIS：前上腸骨棘

外側大腿皮神経は破格が多いことが知られている。45体のホルマリン固定のご遺体の64股関節について、従来の3型に分類するよりも、前後の皮神経の枝の太さで分類する anterior type と posterior type の2型に分類する方が簡便で実臨床に即していることを示唆した（図4）。anterior type は37%、posterior type は63%であった。（Sugano M, Nakamura J, et al. Mod Rheumatol. 2019）

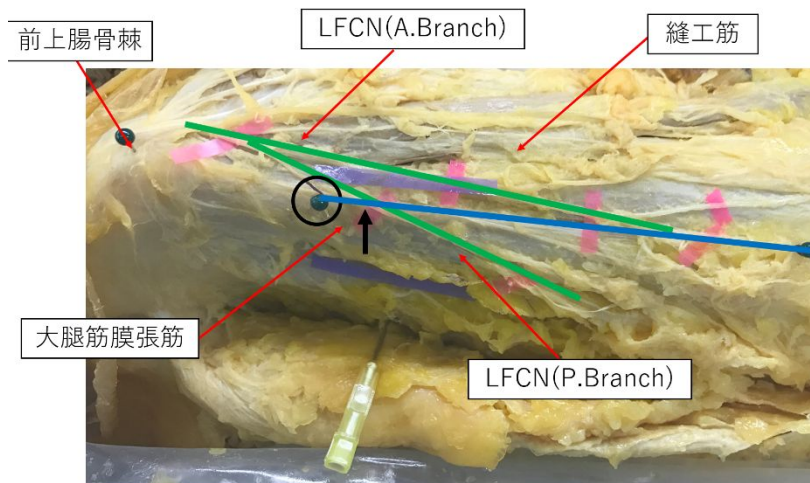


図4 外側大腿皮神経の解剖 右股関節

腸骨関節包筋（Iliocapsular muscle）の解剖研究を行い、腸骨関節包筋の幅と厚みは、大腿骨頭の上方、中央、下方のそれぞれのレベルで7.5mm/1.3mm、12.0mm/9.0mm、12.8mm/9.1mmであることを報告した（Konno K, Nakamura J, et al. Arthroplast Today. 2021）。腸骨関節包筋は、関節包をなす腸骨大腿靭帯の直上を平行して走っており、手術手技の解剖学的指標になりうることを示唆された。

MRIで大腿神経の位置関係を健常側と患側で比較し、寛骨臼縁から大腿神経の距離は、前下腸骨棘の上方と下方、大転子尖のそれぞれのレベルで21.0mm/19.4mm、30.1mm/24.3mm、20.3mm/21.0mmであり、患側の方が健側よりも股関節に近いことを報告した（Yoshino K, Nakamura J, et al. BMC Musculoskelet Disord. 2021）。この理由として患側は腸腰筋が委縮しているためであると考察した。

(4)手術成績の前向きコホート研究

牽引手術台を用いた仰臥位前方法による人工股関節置換術 817 例の脱臼率は、全体として 2.4% であり、脱臼の危険因子は再置換術、特発性大腿骨頭壊死症と外傷、男性、高位脱臼股、神経疾患の既往、小骨頭であり、術後数か月以内に生じやすい事が示唆された(中村順一、第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 2021 年)。

Charcot-Marie-Tooth 病による神経病性股関節症に対して、この手術を行い良好な成績を得たことを症例報告で英文雑誌に掲載した(Terakawa H, Nakamura J, et al. Chiba Med J.2018)。

人工股関節手術前後の脊椎アライメントを測定し、脊椎の後湾と強直を伴うと後方インピンジメントの原因となり、バランスのとれた脊椎は前方脱臼の原因となり、それぞれ股関節脱臼の危険因子になることを示唆した(Hagiwara S, Nakamura J, et al. Eur Spine J. 2020)。

骨盤内に突出した臼蓋コンポートの再置換術において、携帯型手術台を用いた仰臥位前方法は血管外科と同一の体位で行うことができ、安全性と効率性が高いことを報告した(He P, Nakamura J, et al. Chiba Med J. 2020)。

(5)三次元テンプレートソフトウェアの信頼性評価

三次元テンプレートソフトウェアの信頼性評価については、術前計画の検者間・検者内一致率 級内相関係数で 0.9 以上と高く、再現性の高い方法であることを英文雑誌に報告した(Wako Y, Nakamura J, et al. J Arthroplasty 2018)。

三次元解析ソフトを用いて術後評価のインプラント設置精度の検者間・検者内一致率を評価したところ、94%の一致率を示し、級内相関係数は 0.9 以上であり再現性が高いことが示唆された(Konno K, Nakamura J, et al. Adv Orthop. 2021)。

三次元画像の研究については MRI 拡散強調画像での大腿神経と坐骨神経の可視化について、健常成人の正常値を英文雑誌に報告した(Wako Y, Nakamura J, et al. J Orthop Surg Res.2017)。

拡散強調 MRI による股関節周囲の神経支配の可視化については、片側例の変形性股関節症 22 例 44 股関節、片側例の特発性大腿骨頭壊死症 22 例 44 股に実施した。神経の走行は描出可能で良好に可視化できた。罹病期間の長い変形性股関節症では坐骨神経の変性が示唆された。(Wako Y, Nakamura J, et al. Mod Rheumatol.2019)

(6)新規インプラントデザインの適合性試験

新規インプラント開発については、デザインの適合性試験を行い、CAD データを三次元ソフトウェア ZedHip に取込み、日本人股関節 CT データベース 500 症例でステムデザインの適合性を評価した。新開発した人工股関節 MIRFY (ミルフィー) のインプラントデザインが日本人の骨格構造の 83%に適合することが示唆された(中村順一、股関節学会 2022)。

2019 年 1 月に純国産人工股関節 MIRFY ミルフィーの薬事承認を得て臨床応用を開始した(図 5)。



図 5 純国産人工股関節 MIRFY ミルフィー

(7)有限要素法と新鮮凍結屍体による力学試験による応力分布

有限要素法と新鮮凍結屍体による力学試験による応力分布を比較することで、大腿骨近位部の有限要素法の妥当性が認められ、Keller for vertebra の公式が予測式として有用であることが示唆された(Miura M, Nakamura J et al. BMC Musculoskelet Disord.2017)。

新鮮凍結屍体の大腿骨骨幹部の有限要素解析と力学試験を行い、大腿骨骨幹部においても Keller for vertebra の公式が予測式として有用であることが示唆された(Wako Y, Nakamura J, et al. J Orthop Surg Res 2018)。

片側例の変形性股関節症 20 例の CT データから有限要素解析を行い、患側と健側を比較したところ、骨折破断強度は患側の方が健側よりも強いことを示した(3,819.5 ± 1,557.8 N 対 3,224.5 ± 943.7 N、P = 0.0405)(Sugano M, Nakamura J, et al. J Biomech. 2020)。

新鮮凍結屍体 26 肢の側方転倒モデルと後側方転倒モデルの 2 方向について力学試験と有限要素解析を行い大腿骨近位部骨折の骨折型を評価したところ、側方転倒モデルで大腿骨頸部骨折が生じやすく、後側方転倒モデルで大腿骨転子部骨折が起こりやすいことが示唆された(Yano S, Nakamura J, et al. Bone. 2022)。

(8)生体適合性に優れたチタン合金製新素材の開発

チタン表面のグリットブラスト加工を従来の 4µm よりも 6µm ~ 8µm 程度に荒くすることで初期固定性を向上させた。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計94件（うち査読付論文 93件 / うち国際共著 13件 / うちオープンアクセス 23件）

1. 著者名 Nawata Kento, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Wako Yasushi, Miura Michiaki, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Yoshino Kensuke, Inage Kazuhide, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 30
2. 論文標題 Predictive value of magnetic resonance imaging for multifocal osteonecrosis screening associated with glucocorticoid therapy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Modern Rheumatology	6. 最初と最後の頁 586 ~ 591
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2019.1623363	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Otsuka Makoto, Hasue Fumio, Fujiyoshi Takayuki, Kamiya Koushirou, Kiuchi Hitoshi, Tanaka Tadashi, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 25
2. 論文標題 Short-term mortality and risk factors associated with reoperation after emergency amputation of the lower limbs	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Science	6. 最初と最後の頁 435 ~ 440
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jos.2019.05.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Sugano Masahiko, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Suzuki Takane, Nakajima Takayuki, Orita Sumihisa, Akazawa Tsutomu, Eguchi Yawara, Kawasaki Yohei, Ohtori Seiji	4. 巻 30
2. 論文標題 Anatomical course of the lateral femoral cutaneous nerve with special reference to the direct anterior approach to total hip arthroplasty	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Modern Rheumatology	6. 最初と最後の頁 752 ~ 757
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2019.1637992	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Eguchi Y, Enomoto K, Sato T, Watanabe A, Sakai T, Norimoto M, Yoneyama M, Aoki Y, Suzuki M, Yamanaka H, Tamai H, Kobayashi T, Orita S, Suzuki M, Inage K, Shiga Y, Hirose N, Inoue M, Koda M, Furuya T, Nakamura J, et al.	4. 巻 74
2. 論文標題 Simultaneous MR neurography and apparent T2 mapping of cervical nerve roots before microendoscopic surgery to treat patient with radiculopathy due to cervical disc herniation: Preliminary results	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 213 ~ 219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jocn.2019.08.099	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yoon BH, Mont MA, Koo KH, Chen CH, Cheng EY, Cui Q, Drescher W, Gangji V, Goodman SB, Ha YC, Hernigou P, Hungerford MW, Iorio R, Jo WL, Jones LC, Khanduja V, Kim HKW, Kim SY, Kim TY, Lee HY, Lee MS, Lee YK, Lee YJ, Nakamura J, et al	4. 巻 35
2. 論文標題 The 2019 Revised Version of Association Research Circulation Osseous Staging System of Osteonecrosis of the Femoral Head	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Journal of Arthroplasty	6. 最初と最後の頁 933 ~ 940
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.arth.2019.11.029	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Eguchi Y, Orita S, Yamada H, Suzuki M, Yamanaka H, Tamai H, Inage K, Narita M, Shiga Y, Inoue M, Norimoto M, Umimura T, Sato T, Suzuki M, Enomoto K, Koda M, Furuya T, Maki S, Hirose N, Aoki Y, Nakamura J, et al	4. 巻 76
2. 論文標題 Pilot study of oblique lumbar interbody fusion using mobile percutaneous pedicle screw and validation by a three-dimensional finite element assessment	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 74 ~ 80
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jocn.2020.04.043	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Iida Satoshi, Suzuki Chiho, Kawarai Yuya, Nakatani Takushi, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 30
2. 論文標題 Postoperative migration of the anatomical and functional anteversion angle following total hip arthroplasty with a well-fixed cemented femoral component with line-to-line implantation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 European Journal of Orthopaedic Surgery & Traumatology	6. 最初と最後の頁 1067 ~ 1074
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00590-020-02671-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato T, Eguchi Y, Norimoto M, Inoue M, Enomoto K, Watanabe A, Sakai T, Yoneyama M, Aoki Y, Orita S, Narita M, Inage K, Shiga Y, Umimura T, Sato M, Suzuki M, Takaoka H, Mizuki N, Kim G, Hozumi T, Hirose N, Furuya T, Maki S, Nakamura J, et al	4. 巻 78
2. 論文標題 Diagnosis of lumbar radiculopathy using simultaneous MR neurography and apparent T2 mapping	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 339 ~ 346
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jocn.2020.04.072	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sugano Masahiko, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Matsuura Yusuke, Suzuki Takane, Wako Yasushi, Miura Michiaki, Kawarai Yuya, Nawata Kento, Yoshino Kensuke, Konno Kenta, Yoh Satoshi, Ohtori Seiji	4. 巻 105
2. 論文標題 Comparison study of bone strength of the proximal femur with and without hip osteoarthritis by computed tomography-based finite element analysis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Biomechanics	6. 最初と最後の頁 109810 ~ 109810
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jbiomech.2020.109810	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Iida Satoshi, Nakatani Takushi, Yamagata Hiroyuki, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 28
2. 論文標題 Unstable A0/OTA type 31-A1.2 intertrochanteric femur fracture: An unusual case report	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Trauma Case Reports	6. 最初と最後の頁 100326 ~ 100326
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tcr.2020.100326	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akazawa T, Kuroya S, Kotani T, Sakuma T, Nakayama K, Iijima Y, Torii Y, Iinuma M, Asano K, Ueno J, Yoshida A, Murakami K, Minami S, Orita S, Inage K, Shiga Y, Nakamura J, et al	4. 巻 31
2. 論文標題 Anchor type at upper instrumented vertebra and postoperative shoulder imbalance in patients with Lenke type 1 adolescent idiopathic scoliosis	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 European Journal of Orthopaedic Surgery & Traumatology	6. 最初と最後の頁 245 ~ 251
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00590-020-02766-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tokeshi Soichiro, Eguchi Yawara, Suzuki Munetaka, Yamanaka Hajime, Tamai Hiroshi, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Shiga Yasuhiro, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Akazawa Tsutomu, Takahashi Hiroshi, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Relationship between Skeletal Muscle Mass, Bone Mineral Density, and Trabecular Bone Score in Osteoporotic Vertebral Compression Fractures	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Asian Spine Journal	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.31616/asj.2020.0045	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara Shigeo, Orita Sumihisa, Nakamura Junichi, Inage Kazuhide, Kawasaki Yohei, Shiko Yuki, Eguchi Yawara, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Impact of spinal alignment and stiffness on impingement after total hip arthroplasty: a radiographic study of pre- and post-operative spinopelvic alignment	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 European Spine Journal	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00586-020-06589-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Eguchi Y, Suzuki M, Yamana H, Tamai H, Kobayashi T, Orita S, Narita M, Inage K, Kanamoto H, Abe K, Inoue M, Norimoto M, Umimura T, Sato T, Aoki Y, Watanabe A, Koda M, Furuya T, Nakamura J, et al	4. 巻 14
2. 論文標題 Myovascular Preserving Open-Door Laminoplasty for Cervical Spondylotic Myelopathy With Miniplate Fixation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Spine Surgery	6. 最初と最後の頁 476 ~ 482
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.14444/7062	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inagaki Kenta, Iida Satoshi, Miyamoto Shuichi, Suzuki Chiho, Nakatani Takushi, Shinada Yoshiyuki, Kawarai Yuya, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 21
2. 論文標題 Natural history of noise and squeaking in cementless ceramic-on-ceramic total hip arthroplasty	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedics	6. 最初と最後の頁 544 ~ 549
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jor.2020.09.009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Iida Satoshi, Suzuki Chiho, Nakatani Takushi, Kawarai Yuya, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 141
2. 論文標題 Minimum 5 year follow-up of clinical and radiographic results of cemented acetabular components with an interface bioactive bone cement technique in primary cemented total hip arthroplasty	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Archives of Orthopaedic and Trauma Surgery	6. 最初と最後の頁 139 ~ 147
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00402-020-03638-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Inage K, Sainoh T, Fujiyoshi T, Otagiri T, Aoki Y, Inoue M, Eguchi Y, Orita S, Shiga Y, Koda M, Akazawa T, Furuya T, Nakamura J, et al	4. 巻 4
2. 論文標題 Frequency of Adverse Drug Reactions and Analgesic Effects of Mirogabalin during Treatment of Peripheral Neuropathic Pain: A Retrospective Clinical Investigation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Spine Surgery and Related Research	6. 最初と最後の頁 354 ~ 357
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22603/ssrr.2020-0042	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yin X, Kim K, Suetsugu H, Bang SY, Wen L, Koido M, Ha E, Liu L, Sakamoto Y, Jo S, Leng RX, Otomo N, Laurynenka V, Kwon YC, Sheng Y, Sugano N, Hwang MY, Li W, Mukai M, Yoon K, Cai M, Ishigaki K, Chung WT, Huang H, Takahashi D, Lee SS, Wang M, Karino K, Shim SC, Zheng X, Miyamura T, Kang YM, Ye D, Nakamura J, et al	4. 巻 80
2. 論文標題 Meta-analysis of 208370 East Asians identifies 113 susceptibility loci for systemic lupus erythematosus	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Annals of the Rheumatic Diseases	6. 最初と最後の頁 632 ~ 640
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2020-219209	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ando W, Sakai T, Fukushima W, Kaneuji A, Ueshima K, Yamasaki T, Yamamoto T, Nishii T; Working group for ONFH guidelines, Sugano N.	4. 巻 26
2. 論文標題 Japanese Orthopaedic Association 2019 Guidelines for osteonecrosis of the femoral head	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Science	6. 最初と最後の頁 46 ~ 68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jos.2020.06.013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Umimura T, Orita S, Inage K, Shiga Y, Maki S, Inoue M, Kinoshita H, Norimoto M, Sato T, Sato M, Suzuki M, Enomoto K, Hozumi T, Mizuki N, Takaoka H, Kim G, Nakamura J, et al	4. 巻 84
2. 論文標題 Percutaneously-quantified advanced glycation end-products (AGEs) accumulation associates with low back pain and lower extremity symptoms in middle-aged low back pain patients	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 15 ~ 22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jocn.2020.12.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Orita S, Shiga Y, Inage K, Eguchi Y, Maki S, Furuya T, Aoki Y, Inoue M, Hynes RA, Koda M, Takahashi H, Akazawa T, Nakamura J, et al	4. 巻 5
2. 論文標題 Technical and Conceptual Review on the L5-S1 Oblique Lateral Interbody Fusion Surgery (OLIF51)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Spine Surgery and Related Research	6. 最初と最後の頁 1~9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22603/ssrr.2020-0086	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Nakayama K, Iijima Y, Torii Y, Iinuma M, Kuroya S, Asano K, Ueno J, Yoshida A, Murakami K, Minami S, Orita S, Inage K, Shiga Y, Nakamura J, et al	4. 巻 5
2. 論文標題 Pulmonary Function Improves in Patients with Adolescent Idiopathic Scoliosis who Undergo Posterior Spinal Fusion Regardless of Thoracoplasty: A Mid-Term Follow-Up	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Spine Surgery and Related Research	6. 最初と最後の頁 22~27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22603/ssrr.2020-0077	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 He P, , Yoshino K, Hagiwara S, Nakamura J, Ueda H, Kawarai Y, Sugano M, Nawata K, Konno K, Yoh S, Matsumiya G, Ohtori S.	4. 巻 96E
2. 論文標題 Treatment of protrusion of the acetabular component after total hip arthroplasty in combination with vascular surgery: a report of three cases.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Chiba Medical J.	6. 最初と最後の頁 59~65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20776/S03035476-96E-3-P59	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshino Kensuke, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Suzuki Takane, Kawasaki Yohei, Ohtori Seiji	4. 巻 102
2. 論文標題 Anatomical Implications Regarding Femoral Nerve Palsy During a Direct Anterior Approach to Total Hip Arthroplasty	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Journal of Bone and Joint Surgery	6. 最初と最後の頁 137~142
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2106/JBJS.19.00667	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sugano Masahiko, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Suzuki Takane, Nakajima Takayuki, Orita Sumihisa, Akazawa Tsutomu, Eguchi Yawara, Kawasaki Yohei, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Anatomical course of the lateral femoral cutaneous nerve with special reference to the direct anterior approach to total hip arthroplasty	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Modern Rheumatology	6. 最初と最後の頁 1~6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2019.1637992	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wako Yasushi, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Miura Michiaki, Eguchi Yawara, Suzuki Takane, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Nawata Kento, Yoshino Kensuke, Masuda Yoshitada, Matsumoto Koji, Ohtori Seiji	4. 巻 29
2. 論文標題 Diffusion tensor imaging of the sciatic and femoral nerves in unilateral osteoarthritis of the hip and osteonecrosis of femoral head: Comparison of the affected and normal sides	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Modern Rheumatology	6. 最初と最後の頁 693~699
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2018.1484545	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nawata Kento, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Wako Yasushi, Miura Michiaki, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Yoshino Kensuke, Inage Kazuhide, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Predictive value of magnetic resonance imaging for multifocal osteonecrosis screening associated with glucocorticoid therapy	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Modern Rheumatology	6. 最初と最後の頁 1~6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2019.1623363	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawarai Yuya, Orita Sumihisa, Nakamura Junichi, Miyamoto Shuichi, Suzuki Miyako, Inage Kazuhide, Hagiwara Shigeo, Suzuki Takane, Nakajima Takayuki, Akazawa Tsutomu, Ohtori Seiji	4. 巻 38
2. 論文標題 Analgesic Effect of Duloxetine on an Animal Model of Monosodium Iodoacetate Induced Hip Osteoarthritis	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Research	6. 最初と最後の頁 422~430
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jor.24480	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura J, Shimizu K, Suguro T, Hagiwara S, Orita S, Akazawa T, Nakajima T, Eguchi Y, Inage K, Shiga Y, Ohtori S.	4. 巻 95E
2. 論文標題 Direct medial approach for primary total knee arthroplasty. Preliminary results of a novel surgical technique.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chiba Med J.	6. 最初と最後の頁 45 ~ 52
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20776/S03035476-95E-3-P45	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshino Kensuke, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Tsukeoka Tadashi, Tsuneizumi Yoshikazu, Ohtori Seiji	4. 巻 26
2. 論文標題 Intra- and interobserver reliability and agreement in three-dimensional computed tomography measurements of component positions after total knee arthroplasty	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 The Knee	6. 最初と最後の頁 1102 ~ 1110
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.knee.2019.07.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miura M, Hagiwara S, Nakamura J, Suzuki M, Lee T, Kobayashi T, Wako Y, Kawarai Y, Nawata K, Sugano M, Yoshino K, Ohtori S.	4. 巻 95E
2. 論文標題 The current situation of the treatment of rheumatoid arthritis in Chiba University Orthopaedic department.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chiba Med J.	6. 最初と最後の頁 27 ~ 32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20776/S03035476-95E-2-P27	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Otsuka Makoto, Hasue Fumio, Fujiyoshi Takayuki, Kamiya Koushirou, Kiuchi Hitoshi, Tanaka Tadashi, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Short-term mortality and risk factors associated with reoperation after emergency amputation of the lower limbs	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jos.2019.05.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Eguchi Yawara, Toyoguchi Toru, Inage Kazuhide, Fujimoto Kazuki, Orita Sumihisa, Suzuki Miyako, Kanamoto Hirohito, Abe Koki, Norimoto Masaki, Umimura Tomotaka, Koda Masao, Furuya Takeo, Aoki Yasuchika, Nakamura Junichi, Akazawa Tsutomu, Takahashi Kazuhisa, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Advanced glycation end products are associated with sarcopenia in older women: aging marker dynamics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Women & Aging	6. 最初と最後の頁 1~13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/08952841.2019.1697161	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Eguchi Y, Toyoguchi T, Orita S, Shimazu K, Inage K, Fujimoto K, Suzuki M, Norimoto M, Umimura T, Shiga Y, Inoue M, Koda M, Furuya T, Maki S, Hirose N, Aoki Y, Nakamura J, Hagiwara S, Akazawa T, Takahashi H, Takahashi K, Shiko Y, Kawasaki Y, Ohtori S.	4. 巻 14
2. 論文標題 Reduced leg muscle mass and lower grip strength in women are associated with osteoporotic vertebral compression fractures.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Arch Osteoporos.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11657-019-0668-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akazawa T, Kotani T, Sakuma T, Torii Y, Iinuma M, Asano K, Ueno J, Yoshida A, Murakami K, Minami S, Orita S, Inage K, Shiga Y, Nakamura J, Inoue G, Miyagi M, Saito W, Eguchi Y, Fujimoto K, Takahashi H, Ohtori S, Niki H.	4. 巻 24
2. 論文標題 MRI evaluation of dural sac enlargement by interspinous process spacers in patients with lumbar spinal stenosis: Does it play a role in the long term?	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Science	6. 最初と最後の頁 979~984
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jos.2019.08.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Eguchi Y, Enomoto K, Sato T, Watanabe A, Sakai T, Norimoto M, Yoneyama M, Aoki Y, Suzuki M, Yamanaka H, Tamai H, Kobayashi T, Orita S, Suzuki M, Inage K, Shiga Y, Hirose N, Inoue M, Koda M, Furuya T, Nakamura J, Hagiwara S, Akazawa T, Takahashi H, Takahashi K, Ohtori S.	4. 巻 -
2. 論文標題 Simultaneous MR neurography and apparent T2 mapping of cervical nerve roots before microendoscopic surgery to treat patient with radiculopathy due to cervical disc herniation: Preliminary results	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Neuroscience	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jocn.2019.08.099	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akazawa T, Umehara T, Iinuma M, Asano K, Kuroya S, Torii Y, Murakami K, Kotani T, Sakuma T, Minami S, Orita S, Inage K, Shiga Y, Nakamura J, Inoue G, Miyagi M, Saito W, Eguchi Y, Fujimoto K, Takahashi H, Ohtori S, Niki H.	4. 巻 4
2. 論文標題 Spinal Alignments of Residual Lumbar Curve Affect Disc Degeneration after Spinal Fusion in Patients with Adolescent Idiopathic Scoliosis: Follow-up after 5 or More Years	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Spine Surgery and Related Research	6. 最初と最後の頁 50 ~ 56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.22603/ssrr.2019-0048	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Eguchi Y, Toyoguchi T, Inage K, Fujimoto K, Orita S, Suzuki M, Kanamoto H, Abe K, Norimoto M, Umimura T, Sato T, Koda M, Furuya T, Aoki Y, Nakamura J, Akazawa T, Takahashi K, Ohtori S.	4. 巻 28
2. 論文標題 Analysis of skeletal muscle mass in women over 40 with degenerative lumbar scoliosis.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Eur Spine J.	6. 最初と最後の頁 1618 ~ 1625
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00586-018-5845-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kuroya Shingo, Akazawa Tsutomu, Kotani Toshiaki, Sakuma Tsuyoshi, Minami Shohei, Torii Yoshiaki, Umehara Tasuku, Iinuma Masahiro, Murakami Kenichi, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Eguchi Yawara, Fujimoto Kazuki, Shiga Yasuhiro, Nakamura Junichi, Inoue Gen, Miyagi Masayuki, Saito Wataru, Ohtori Seiji, Niki Hisateru	4. 巻 13
2. 論文標題 Hooks at the Upper Instrumented Vertebra Can Adjust Postoperative Shoulder Balance in Patients with Adolescent Idiopathic Scoliosis: 5 Years or More of Follow-up	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Asian Spine Journal	6. 最初と最後の頁 793 ~ 800
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.31616/asj.2018.0206	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura Junichi, Inoue Takaki, Suguro Toru, Suzuki Masahiko, Sasho Takahisa, Hagiwara Shigeo, Akagi Ryuichiro, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Akazawa Tsutomu, Ohtori Seiji	4. 巻 19
2. 論文標題 A comparative study of flat surface design and medial pivot design in posterior cruciate-retaining total knee arthroplasty: a matched pair cohort study of two years	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 BMC Musculoskeletal Disorders	6. 最初と最後の頁 234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12891-018-2138-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakamura J.	4. 巻 95E
2. 論文標題 Innovation insight in total hip arthroplasty using a novel mobile traction table for assisting the direct anterior approach.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chiba Med J.	6. 最初と最後の頁 11-16
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20776/S03035476-95E-1-P11	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wako Yasushi, Nakamura Junichi, Matsuura Yusuke, Suzuki Takane, Hagiwara Shigeo, Miura Michiaki, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Nawata Kento, Yoshino Kensuke, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Ohtori Seiji	4. 巻 13
2. 論文標題 Finite element analysis of the femoral diaphysis of fresh-frozen cadavers with computed tomography and mechanical testing	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Surgery and Research	6. 最初と最後の頁 192
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13018-018-0898-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawarai Yuya, Orita Sumihisa, Nakamura Junichi, Miyamoto Shuichi, Suzuki Miyako, Inage Kazuhide, Hagiwara Shigeo, Suzuki Takane, Nakajima Takayuki, Akazawa Tsutomu, Ohtori Seiji	4. 巻 36
2. 論文標題 Changes in proinflammatory cytokines, neuropeptides, and microglia in an animal model of monosodium iodoacetate-induced hip osteoarthritis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Research	6. 最初と最後の頁 2978 ~ 2986
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jor.24065	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Wako Yasushi, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Miura Michiaki, Eguchi Yawara, Suzuki Takane, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Nawata Kento, Yoshino Kensuke, Masuda Yoshitada, Matsumoto Koji, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Diffusion tensor imaging of the sciatic and femoral nerves in unilateral osteoarthritis of the hip and osteonecrosis of femoral head: Comparison of the affected and normal sides	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Modern Rheumatology	6. 最初と最後の頁 1 ~ 7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2018.1484545	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Nakamura Junichi, Iida Satoshi, Shigemura Tomonori, Kishida Shunji, Abe Isao, Takeshita Munenori, Otsuka Makoto, Harada Yoshitada, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 104
2. 論文標題 The influence of bone cement and American Society of Anesthesiologists (ASA) class on cardiovascular status during bipolar hemiarthroplasty for displaced femoral-neck fracture: A multicenter, prospective, case-control study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Orthopaedics & Traumatology: Surgery & Research	6. 最初と最後の頁 687 ~ 694
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.otsr.2018.03.014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kawarai Yuya, Nakamura Junichi, Suzuki Takane, Hagiwara Shigeo, Miura Michiaki, Ohtori Seiji	4. 巻 33
2. 論文標題 Anatomical Features of the Descending Genicular Artery to Facilitate Surgical Exposure for the Subvastus Approach -A Cadaveric Study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 The Journal of Arthroplasty	6. 最初と最後の頁 2647 ~ 2651
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.arth.2018.03.046	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Uesugi Yuko, Sakai Takashi, Seki Taisuke, Hayashi Shinya, Nakamura Junichi, Inaba Yutaka, Takahashi Daisuke, Sasaki Kan, Motomura Goro, Mashima Naohiko, Kabata Tamon, Sudo Akihiro, Jinno Tetsuya, Ando Wataru, Nagoya Satoshi, Yamamoto Kengo, Nakasone Satoshi, Ito Hiroshi, Yamamoto Takuaki, Sugano Nobuhiko	4. 巻 42
2. 論文標題 Quality of life of patients with osteonecrosis of the femoral head: a multicentre study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Orthopaedics	6. 最初と最後の頁 1517 ~ 1525
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00264-018-3897-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nawata Kento, Nakamura Junichi, Ikeda Kei, Furuta Shunsuke, Nakajima Hiroshi, Ohtori Seiji, Hagiwara Shigeo, Wako Yasushi, Miura Michiaki, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Yoshino Kensuke, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Akazawa Tsutomu	4. 巻 57
2. 論文標題 Transitional changes in the incidence of osteonecrosis in systemic lupus erythematosus patients: focus on immunosuppressant agents and glucocorticoids	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Rheumatology	6. 最初と最後の頁 844 ~ 849
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/rheumatology/key009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Miura Michiaki, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Wako Yasushi, Kawarai Yuya, Ohtori Seiji	4. 巻 33
2. 論文標題 Interobserver and Intraobserver Reliability of Computed Tomography Based Three-Dimensional Preoperative Planning for Primary Total Knee Arthroplasty	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 The Journal of Arthroplasty	6. 最初と最後の頁 1572 ~ 1578
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.arth.2017.12.035	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Miura M, Hagiwara S, Nakamura J, Suzuki M, Lee T, Kobayashi T, Wako Y, Kawarai Y, Nawata K, Sugano M, Yoshino K, Ohtori S.	4. 巻 95E
2. 論文標題 The current situation of the treatment of rheumatoid arthritis in Chiba University Orthopaedic department.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Chiba Med J.	6. 最初と最後の頁 27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20776/S03035476-95E-2-P27	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hagiwara S, Nakamura J, Watanabe A, Kishida S, Orita S, Takao S, Yoshioka H, Ohtori S.	4. 巻 94E
2. 論文標題 The clinical utility of a 3D-isotropic-voxel MRI compared to a 2D-radial sequence in diagnosis of hip labral tears.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Chiba Med J.	6. 最初と最後の頁 1-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20776/S03035476-94E-1-P1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Terakawa H, Nakamura J, Sugano M, Hagiwara S, Wako Y, Miura M, Kawarai Y, Nawata K, Yoshino K, Orita S, Ohtori S.	4. 巻 94E
2. 論文標題 Favorable outcome of a tractional direct anterior approach to total hip arthroplasty in a patient with Charcot arthropathy: case report.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Chiba Med J.	6. 最初と最後の頁 55-59
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20776/S03035476-94E-6-P55	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura Junichi, Konno Kenta, Orita Sumihisa, Hagiwara Shigeo, Shigemura Tomonori, Nakajima Takayuki, Suzuki Takane, Akagi Ryuichiro, Ohtori Seiji	4. 巻 27
2. 論文標題 Distribution of hip pain in patients with idiopathic osteonecrosis of the femoral head	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mod Rheumatol.	6. 最初と最後の頁 503 ~ 507
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14397595.2016.1209830	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Uesugi Y, Sakai T, Seki T, Hayashi S, Nakamura J, Inaba Y, Takahashi D, Sasaki K, Motomura G, Mashima N, Kabata T, Sudo A, Jinno T, Ando W, Nagoya S, Yamamoto K, Nakasone S, Ito H, Yamamoto T, Sugano N	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Quality of life of patients with osteonecrosis of the femoral head: a multicentre study	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Int Orthop.	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00264-018-3897-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nawata K, Nakamura J, Ikeda K, Furuta S, Nakajima H, Ohtori S, Hagiwara S, Wako Y, Miura M, Kawarai Y, Sugano M, Yoshino K, Orita S, Inage K, Akazawa T.	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Transitional changes in the incidence of osteonecrosis in systemic lupus erythematosus patients: focus on immunosuppressant agents and glucocorticoids.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Rheumatology (Oxford).	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/rheumatology/key009	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miura M, Hagiwara S, Nakamura J, Wako Y, Kawarai Y, Ohtori S.	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Interobserver and Intraobserver Reliability of Computed Tomography-Based Three-Dimensional Preoperative Planning for Primary Total Knee Arthroplasty.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Arthroplasty.	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.arth.2017.12.035	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miura Michiaki, Nakamura Junichi, Matsuura Yusuke, Wako Yasushi, Suzuki Takane, Hagiwara Shigeo, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Nawata Kento, Ohtori Seiji	4. 巻 18
2. 論文標題 Prediction of fracture load and stiffness of the proximal femur by CT-based specimen specific finite element analysis: cadaveric validation study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 BMC Musculoskelet Disord.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12891-017-1898-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Wako Y, Nakamura J, Eguchi Y, Hagiwara S, Miura M, Kawarai Y, Sugano M, Nawata K, Yoshino K, Toguchi Y, Masuda Y, Matsumoto K, Suzuki T, Orita S, Ohtori S.	4. 巻 12
2. 論文標題 Diffusion tensor imaging and tractography of the sciatic and femoral nerves in healthy volunteers at 3T.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Orthop Surg Res.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13018-017-0690-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hagino Hiroshi, Endo Naoto, Yamamoto Tetsuji, Harada Atsushi, Iwamoto Jun, Kondo Naoki, Mashiba Tasuku, Mori Satoshi, Nakamura Junichi, Ohtori Seiji, Sakai Akinori, Takada Junichi, Kato Yoshiharu	4. 巻 23
2. 論文標題 Treatment status and radiographic features of patients with atypical femoral fractures	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Orthop Sci.	6. 最初と最後の頁 316 ~ 320
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jos.2017.10.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Y, Yamamoto T, Sugano N, Takahashi D, Watanabe T, Atsumi T, Nakamura J, Hasegawa Y, Akashi K, Narita I, Miyamoto T, Takeuchi T, Ikari K, Amano K, Fujie A, Kubo T, Tada Y, Kaneuji A, Nakamura H, Miyamura T, Kabata T, Yamaji K, Okawa T, Sudo A, Ohzono K, Tanaka Y, Yasunaga Y, Matsuda S, Imai Y	4. 巻 7
2. 論文標題 Genome-wide Association Study of Idiopathic Osteonecrosis of the Femoral Head	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Sci Rep.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-14778-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato Jun, Ohtori Seiji, Orita Sumihisa, Yamauchi Kazuyo, Eguchi Yawara, Ochiai Nobuyasu, Kuniyoshi Kazuki, Aoki Yasuchika, Nakamura Junichi, Miyagi Masayuki, Suzuki Miyako, Kubota Gou, Inage Kazuhide, Sainoh Takeshi, Fujimoto Kazuki, Shiga Yasuhiro, Abe Koki, Kanamoto Hiroto, Inoue Gen, Takahashi Kazuhisa	4. 巻 27
2. 論文標題 Answer to the Letter to the Editor of Wang Kai et al. concerning "Radiographic evaluation of indirect decompression of mini-open anterior retroperitoneal lumbar interbody fusion: oblique lateral interbody fusion for degenerated lumbar spondylolisthesis" by Jun Sato et al. Eur Spine J (2017) 26:671?678	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Eur Spine J	6. 最初と最後の頁 240 ~ 241
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00586-017-5326-x	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wako Yasushi, Nakamura Junichi, Miura Michiaki, Kawarai Yuya, Sugano Masahiko, Nawata Kento	4. 巻 33
2. 論文標題 Interobserver and Intraobserver Reliability of Three-Dimensional Preoperative Planning Software in Total Hip Arthroplasty	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Arthroplasty.	6. 最初と最後の頁 601 ~ 607
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.arth.2017.08.031	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato J, Inage K, Miyagi M, Sakuma Y, Yamauchi K, Koda M, Furuya T, Nakamura J, Suzuki M, Kubota G, Oikawa Y, Sainoh T, Fujimoto K, Shiga Y, Abe K, Kanamoto H, Inoue M, Kinoshita H, Norimoto M, Umimura T, Takahashi K, Ohtori S, Orita S	4. 巻 11
2. 論文標題 Inhibiting Vascular Endothelial Growth Factor in Injured Intervertebral Discs Attenuates Pain-Related Neuropeptide Expression in Dorsal Root Ganglia in Rats	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Asian Spine J.	6. 最初と最後の頁 556 ~ 556
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4184/asj.2017.11.4.556	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Otsuka Makoto, Hasue Fumio, Fujiyoshi Takayuki, Kamiya Koushirou, Kiuchi Hitoshi, Ohara Ken, Yunde Atsushi, Toki Yasunori, Tanaka Tadashi, Nakamura Junichi, Ohtori Seiji	4. 巻 2017
2. 論文標題 Acute Traumatic Patellar Tendon Rupture at the Tibial Tuberosity Attachment without Avulsion Fracture	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Case Rep Orthop.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2017/2537028	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuchiya Ryuto, Fujimoto Kazuki, Inage Kazuhide, Orita Sumihisa, Shiga Yasuhiro, Kamoda Hiroto, Yamauchi Kazuyo, Suzuki Miyako, Sato Jun, Abe Koki, Kanamoto Hirohito, Inoue Masahiro, Kinoshita Hideyuki, Norimoto Masaki, Umimura Tomotaka, Koda Masao, Furuya Takeo, Nakamura Junichi, Takahashi Kazuhisa, Ohtori Seiji	4. 巻 2017
2. 論文標題 Radical Surgery of Only the Anterior Elements of the Spine at the Posterior Element Fusion Level due to Metastatic Thyroid Cancer	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Case Rep Orthop.	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2017/2365808	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kubota Go, Kamoda Hiroto, Orita Sumihisa, Yamauchi Kazuyo, Sakuma Yoshihiro, Oikawa Yasuhiro, Inage Kazuhide, Sainoh Takeshi, Sato Jun, Ito Michihiro, Yamashita Masaomi, Nakamura Junichi, Suzuki Takane, Takahashi Kazuhisa, Ohtori Seiji	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Platelet-rich plasma enhances bone union in posterolateral lumbar fusion: A prospective randomized controlled trial	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Spine J.	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.spinee.2017.07.167	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yoshino Kensuke, Tsukeoka Tadashi, Tsuneizumi Yoshikazu, Lee Tae Hyun, Nakamura Junichi, Suzuki Masahiko, Ohtori Seiji	4. 巻 32
2. 論文標題 Revision Total Hip Arthroplasty Using a Cementless Cup Supporter and Iliac Autograft: A Minimum of 15-Year Follow-Up	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Arthroplasty.	6. 最初と最後の頁 3495 ~ 3501
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.arth.2017.06.026	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Terakado Atsushi, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Kubota Go, Kanzaki Tomohiro, Mori Hiroshi, Shinohara Yuji, Nakamura Junichi, Matsuura Yusuke, Aoki Yasuchika, Furuya Takeo, Koda Masao, Ohtori Seiji	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 A Clinical Prospective Observational Cohort Study on the Prevalence and Primary Diagnostic Accuracy of Occult Vertebral Fractures in Aged Women with Acute Lower Back Pain Using Magnetic Resonance Imaging	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Pain Res Manag.	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2017/9265259	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawarai Yuya, Iida Satoshi, Nakamura Junichi, Shinada Yoshiyuki, Suzuki Chiho, Ohtori Seiji	4. 巻 41
2. 論文標題 Does the surgical approach influence the implant alignment in total hip arthroplasty? Comparative study between the direct anterior and the anterolateral approaches in the supine position	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Int Orthop.	6. 最初と最後の頁 2487 ~ 2493
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00264-017-3521-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ohtori Seiji, Orita Sumihisa, Yamauchi Kazuyo, Eguchi Yawara, Aoki Yasuchika, Nakamura Junichi, Suzuki Miyako, Kubota Gou, Inage Kazuhide, Shiga Yasuhiro, Abe Koki, Fujimoto Kazuki, Kanamoto Hirohito, Inoue Masahiro, Kinoshita Hideyuki, Furuya Takeo, Koda Masao	4. 巻 11
2. 論文標題 Does Discontinuing Teriparatide Treatment and Replacing It with Bisphosphonate Maintain the Volume of the Bone Fusion Mass after Lumbar Posterolateral Fusion in Women with Postmenopausal Osteoporosis?	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Asian Spine J	6. 最初と最後の頁 272 ~ 277
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4184/asj.2017.11.2.272	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Nakamura Junichi, Iida Satoshi, Shigemura Tomonori, Kishida Shunji, Abe Isao, Takeshita Munenori, Harada Yoshitada, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 137
2. 論文標題 Intraoperative blood pressure changes during cemented versus uncemented bipolar hemiarthroplasty for displaced femoral neck fracture: a multi-center cohort study	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Arch Orthop Trauma Surg.	6. 最初と最後の頁 523 ~ 529
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00402-017-2651-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Nakamura Junichi, Ohtori Seiji, Orita Sumihisa, Nakajima Takayuki, Omae Takanori, Hagiwara Shigeo, Takazawa Makoto, Suzuki Miyako, Suzuki Takane, Takahashi Kazuhisa	4. 巻 35
2. 論文標題 Pain-related behavior and the characteristics of dorsal-root ganglia in a rat model of hip osteoarthritis induced by mono-iodoacetate	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 J Orthop Res.	6. 最初と最後の頁 1424 ~ 1430
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jor.23395	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nakamura J, Ochiai N, Ohtori S, Orita S, Hagiwara S, Yamazaki H, Suzuki T, Takahashi K.	4. 巻 93E
2. 論文標題 Safety and efficacy of extracorporeal shock wave therapy for osteonecrosis of the femoral head - a phase I clinical trial -	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Chiba Med J.	6. 最初と最後の頁 45 ~ 51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kawarai Y, Nakamura J, Suzuki T, Hagiwara S, Miura M, Ohtori S.	4. 巻 印刷中
2. 論文標題 Anatomical features of the descending genicular artery to facilitate surgical exposure for a modified subvastus approach in total knee arthroplasty - a cadaveric study -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 J Arthroplasty	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yin Xianrong, Kim Kwangwoo, Suetsugu Hiroyuki, Bang So-Young, Wen Leilei, Koido Masaru, Ha Eunji, Liu Lu, Sakamoto Yuma, Jo Sungsin, Leng Rui-Xue, Otomo Nao, Laurynenka Viktoryia, Kwon Young-Chang, Sheng Yujun, Sugano Nobuhiko, Nakamura Junichi	4. 巻 80
2. 論文標題 Meta-analysis of 208370 East Asians identifies 113 susceptibility loci for systemic lupus erythematosus	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Annals of the Rheumatic Diseases	6. 最初と最後の頁 632 ~ 640
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/annrheumdis-2020-219209	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shimizu Keisuke, Inage Kazuhide, Orita Sumihisa, Eguchi Yawara, Shiga Yasuhiro, Koda Masao, Aoki Yasuchika, Kotani Toshiaki, Akazawa Tsutomu, Furuya Takeo, Nakamura Junichi	4. 巻 11
2. 論文標題 Background factors for chronic low back pain resistant to cognitive behavioral therapy	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-87239-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sato Takashi, Shimizu Keisuke, Shiko Yuki, Kawasaki Yohei, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Shiga Yasuhiro, Suzuki Masahiro, Sato Masashi, Enomoto Keigo, Takaoka Hiromitsu, Mizuki Norichika, Kim Geundong, Hozumi Takashi, Tsuchiya Ryuto, Otagiri Takuma, Mukaihata Tomohito, Furuya Takeo, Maki Satoshi, Nakamura Junichi	4. 巻 10
2. 論文標題 Effects of Nintendo Ring Fit Adventure Exergame on Pain and Psychological Factors in Patients with Chronic Low Back Pain	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Games for Health Journal	6. 最初と最後の頁 158 ~ 164
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1089/g4h.2020.0180	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Otsuka Makoto, Hasue Fumio, Fujiyoshi Takayuki, Kamiya Koushirou, Kiuchi Hitoshi, Odagiri Takuma, Tanaka Tadashi, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 13
2. 論文標題 Associated injury complicated by pediatric lower limb shaft fractures and clinical efficacy of flexible stainless-steel intramedullary nailing in children less than 15 years old	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Orthopedic Reviews	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4081/or.2021.8008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Iida Satoshi, Suzuki Chiho, Nakatani Takushi, Kawarai Yuya, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 2
2. 論文標題 Risk factors for a radiolucent line around the acetabular component with an interface bioactive bone cement technique after primary cemented total hip arthroplasty	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Bone & Joint Open	6. 最初と最後の頁 278 ~ 292
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1302/2633-1462.25.BJO-2021-0010.R1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshino Kensuke, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Horikoshi Takuro, Yokota Hajime, Shimokawa Kenji, Matsumoto Koji, Shiko Yuki, Kawasaki Yohei, Ohtori Seiji	4. 巻 22
2. 論文標題 The distance between the femoral nerve and anterior acetabulum is significantly shorter in hip osteoarthritis than in non-osteoarthritis hip	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 BMC Musculoskeletal Disorders	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12891-021-04295-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Enomoto Keigo, Eguchi Yawara, Sato Takashi, Norimoto Masaki, Inoue Masahiro, Watanabe Atsuya, Sakai Takayuki, Yoneyama Masami, Aoki Yasuchika, Orita Sumihisa, Narita Miyako, Inage Kazuhide, Shiga Yasuhiro, Umimura Tomotaka, Sato Masashi, Nakamura Junichi	4. 巻 16
2. 論文標題 Usefulness of Simultaneous Magnetic Resonance Neurography and Apparent T2 Mapping for the Diagnosis of Cervical Radiculopathy	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Asian Spine Journal	6. 最初と最後の頁 47 ~ 55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.31616/asj.2020.0668	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sainoh Takeshi, Orita Sumihisa, Miyagi Masayuki, Suzuki-Narita Miyako, Sakuma Yoshihiro, Oikawa Yasuhiro, Kubota Go, Sato Jun, Shiga Yasuhiro, Fujimoto Kazuki, Eguchi Yawara, Koda Masao, Aoki Yasuchika, Akazawa Tsutomu, Furuya Takeo, Nakamura Junichi	4. 巻 16
2. 論文標題 Improvements in Intractable Lumbar and LowerExtremity Symptoms after Systemic Administration of Tocilizumab, an Anti-interleukin-6 Receptor Antibody	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Asian Spine Journal	6. 最初と最後の頁 99 ~ 106
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.31616/asj.2020.0283	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Inage Kazuhide, Orita Sumihisa, Eguchi Yawara, Shiga Yasuhiro, Koda Masao, Aoki Yasuchika, Kotani Toshiaki, Akazawa Tsutomu, Furuya Takeo, Nakamura Junichi	4. 巻 62
2. 論文標題 Time-Course Changes in Bone Metabolism Markers and Density in Patients with Osteoporosis Treated with Romosozumab: A Multicenter Retrospective Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Yonsei Medical Journal	6. 最初と最後の頁 829 ~ 829
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3349/ymj.2021.62.9.829	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Konno Kenta, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Kawarai Yuya, Orita Sumihisa, Eguchi Yawara, Ohtori Seiji	4. 巻 2021
2. 論文標題 Interobserver and Intraobserver Reliabilities of Three-Dimensional Postoperative Evaluation Software in Total Hip Arthroplasty	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Advances in Orthopedics	6. 最初と最後の頁 1 ~ 9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2021/3705789	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Konno Kenta, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Suzuki Takane, Eguchi Yawara, Ohtori Seiji	4. 巻 12
2. 論文標題 An Anatomic Study of the Relationship Between the Iliocapsularis Muscle and Iliofemoral Ligament in Total Hip Arthroplasty	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Arthroplasty Today	6. 最初と最後の頁 57～61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.artd.2021.09.010	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kanno Keijiro, Suzuki Narita Miyako, Kawarai Yuya, Hagiwara Shigeo, Yoh Satoshi, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Suzuki Takane, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 Analgesic effects and arthritic changes following tramadol administration in a rat hip osteoarthritis model	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Research	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jor.25208	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Iida Satoshi, Miyashita Tomohiro, Katou Kei, Kawarai Yuya, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 38
2. 論文標題 Mechanism of Chronic Pain of Symptomatic Hip Osteoarthritis by Association of its Distribution, Nociceptive, Neuropathic, Nociplastic, or Mixed-pain Screening, and the Prevalence of Lumbar Spinal Stenosis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Clinical Journal of Pain	6. 最初と最後の頁 77～87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/AJP.0000000000001004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suetsugu Hiroyuki, Kim Kwangwoo, Yamamoto Takuaki, Bang So-Young, Sakamoto Yuma, Shin Jung-Min, Sugano Nobuhiko, Kim Ji Soong, Mukai Masaya, Lee Yeon-Kyung, Ohmura Koichiro, Park Dae Jin, Takahashi Daisuke, Ahn Ga-Young, Karino Kohei, Kwon Young-Chang, Miyamura Tomoya, Kim Jihye, Nakamura Junichi	4. 巻 31
2. 論文標題 Novel susceptibility loci for steroid-associated osteonecrosis of the femoral head in systemic lupus erythematosus	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Human Molecular Genetics	6. 最初と最後の頁 1082～1095
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/hmg/ddab306	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nakajima Takayuki, Aoki Yasuchika, Watanabe Atsuya, Inoue Masahiro, Yamaguchi Satoshi, Nakamura Junichi, Matsuura Yusuke, Hagiwara Shigeo, Himeno Daisuke, Ohtori Seiji	4. 巻 4
2. 論文標題 Mechanical testing of cephalomedullary nail lag screws after the addition of hydroxyapatite substitutes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 OTA International: The Open Access Journal of Orthopaedic Trauma	6. 最初と最後の頁 e160 ~ e160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/O19.000000000000160	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mizutani Masaya, Eguchi Yawara, Toyoguchi Toru, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Shiga Yasuhiro, Furuya Takeo, Maki Satoshi, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Aoki Yasuchika, Inoue Masahiro, Koda Masao, Takahashi Hiroshi, Akazawa Tsutomu, Shiko Yuki, Kawasaki Yohei, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 A 2-year longitudinal study of skeletal muscle mass in women over 40?years of age with degenerative lumbar scoliosis	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 European Spine Journal	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00586-021-07038-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kim Geundong, Inage Kazuhide, Shiga Yasuhiro, Mukaihata Tomohito, Tajiri Ikuko, Eguchi Yawara, Suzuki Narita Miyako, Takaoka Hiromitsu, Hozumi Takashi, Mizuki Norichika, Tsuchiya Ryuto, Otagiri Takuma, Hishiya Takahisa, Arai Takahito, Toshi Noriyasu, Furuya Takeo, Maki Satoshi, Nakamura Junichi	4. 巻 -
2. 論文標題 Bone union promoting effect of romosozumab in a rat posterolateral lumbar fusion model	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Orthopaedic Research	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jor.25287	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Iwata Shuhei, Eguchi Yawara, Takaoka Hiromitsu, Koroki Junya, Orita Sumihisa, Inage Kazuhide, Shiga Yasuhiro, Furuya Takeo, Maki Satoshi, Nakamura Junichi, Hagiwara Shigeo, Watanabe Atsuya, Aoki Yasuchika, Inoue Masahiro, Koda Masao, Takahashi Hiroshi, Akazawa Tsutomu, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 MRI T2-mapping of lumbar facet joints is effective for quantitative evaluation of lumbar instability in patients with degenerative lumbar disorders	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 European Spine Journal	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00586-022-07119-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yano Sei, Matsuura Yusuke, Hagiwara Shigeo, Nakamura Junichi, Kawarai Yuya, Suzuki Takane, Kanno Keijiro, Shoda Jumpei, Tsurumi Yousuke, Ohtori Seiji	4. 巻 158
2. 論文標題 Determinants of fracture type in the proximal femur: Biomechanical study of fresh frozen cadavers and finite element models	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Bone	6. 最初と最後の頁 116352 ~ 116352
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bone.2022.116352	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Miyamoto Shuichi, Iida Satoshi, Suzuki Chiho, Kawarai Yuya, Nakamura Junichi, Orita Sumihisa, Ohtori Seiji	4. 巻 -
2. 論文標題 The influence of calcar collar and surface finish in the cemented femoral component on the incidence of postoperative periprosthetic femoral fracture at a minimum of five years after primary total hip arthroplasty	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Injury	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.injury.2022.03.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計46件(うち招待講演 12件/うち国際学会 5件)

1. 発表者名 中村 順一、萩原 茂生
2. 発表標題 当科における関節リウマチ治療の現状：2016年
3. 学会等名 第49回日本リウマチの外科学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 整形外科目線からみたリウマチ治療のunmet needs-JAK阻害薬とBio-
3. 学会等名 第25回東葛関節研究会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 関節リウマチにおけるアパタセプトの骨破壊抑制
3. 学会等名 オレンシアインターネットシンポジウム（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 DAA (Direct Anterior Approach) アプローチ～若手が知っておくべきピットフォール～牽引手術台による手術支援
3. 学会等名 第61回関東整形災害外科学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 吉野謙輔、中村順一、萩原茂生、瓦井裕也、菅野真彦、縄田健斗、鈴木昌彦、大鳥精司
2. 発表標題 大腿神経と寛骨臼縁との距離 屍体を用いた解剖学的検討
3. 学会等名 第63回日本リウマチ学会総会・学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉野謙輔、中村順一、萩原茂生、鈴木崇根、瓦井裕也、菅野真彦、縄田健斗、紺野健太、葉佐俊、大鳥精司
2. 発表標題 大腿神経と寛骨臼縁との距離からみた寛骨臼前方安全域 屍体を用いた解剖学的検討
3. 学会等名 第92回日本整形外科学会学術総会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 秋原茂生、中村順一、瓦井裕也、菅野真彦、縄田健斗、吉野謙輔、紺野健太、葉佐俊、大鳥精司
2. 発表標題 3D MRIを用いた変形性股関節症における股関節周囲筋の評価
3. 学会等名 第92回日本整形外科学会学術総会 2019.5.9-12 横浜
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shigeo Hagiwara, Wako Yasushi, Junichi Nakamura, Miura Michiaki, Yawara Eguchi, Yuya Kawarai, Masahiko Sugano, Kenoto Nawata, Kensike Yoshino, Kenta Konno, Satoshi Yoh
2. 発表標題 Diffusion tensor imaging of the sciatic and femoral nerves in osteoarthritis of the hip and osteonecrosis of femoral head
3. 学会等名 ISMRM2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 ステロイドに関連する骨壊死の病態解明
3. 学会等名 CK丸の内運動器カンファレンス
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中村順一、秋原茂生、吉野謙輔、紺野健太、葉佐俊、神野敬士郎、矢野育、正田純平、鈴木昌彦
2. 発表標題 関節リウマチに対するイグラチモドの短期経過
3. 学会等名 第48回日本リウマチの外科学会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中村順一、萩原茂生、吉野謙輔、葉佐俊、紺野健太、神野敬士朗、矢野育、正田純平
2. 発表標題 日本人の骨格構造に対するツバイミューラステムデザインの三次元適合性評価
3. 学会等名 第46回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉野謙輔、中村順一、萩原茂生、紺野健太、葉佐俊、神野敬士朗、矢野育、正田純平、大鳥精司
2. 発表標題 大腿神経と寛骨臼縁との距離からみた寛骨臼前方危険域 -屍体を用いた解剖学的検討-
3. 学会等名 第46回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 健康寿命を向上させる！新しい人工股関節手術のための専用手術台と大学髌インプラントの萌芽的研究
3. 学会等名 ベンチャーカップCHIBA
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 新しい人工関節手術のための専用手術台と大学髌インプラントの萌芽的研究
3. 学会等名 千葉大髌イノベーションとベンチャー育成
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 健康寿命を伸ばす携帯型手術台と純国産人工股関節の社会実装
3. 学会等名 NEDO最終審査会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 生涯歩くために携帯型手術台と純国産人工関節で健康寿命を伸ばす
3. 学会等名 Japan Challenge Gate 2020～全国ビジネスプランコンテスト～
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 健康寿命延伸をめざして！生涯歩くための股関節専用手術台と純国産インプラントの萌芽
3. 学会等名 未来2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 アジア人（東洋人）の関節構造の再認識について
3. 学会等名 第30年度第2回 体内埋め込み型材料（三次元積層造形医療機器）開発ワーキンググループ委員会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 RA下肢手術最新知見
3. 学会等名 RA関節破壊マネジメントセミナー（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 関節リウマチと骨粗鬆症の病診連携
3. 学会等名 きみさらづ研究会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 股関節の痛みと治しかた 21世紀の進歩
3. 学会等名 のぞみ会千葉支部 医療講演会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村順一
2. 発表標題 Crowe 1に対する私のTHA 仰臥位前方進入法（手技の実際）
3. 学会等名 第20回OECスタンダードコースHIP （招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村 順一、萩原 茂生、輪湖 靖、三浦 道明、瓦井 裕也、菅野 真彦、縄田 健斗、吉野 謙輔.
2. 発表標題 Traction DAA における術中透視の活用による safe zone の追求
3. 学会等名 第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nakamura J, Shimizu K.
2. 発表標題 Direct medial approach for total knee arthroplasty.
3. 学会等名 Congress 14th AFJO: Association France-Japon d'Orthopedie (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一、大鳥 精司、紺野 健太、萩原 茂生、中嶋 隆行、重村 知徳、輪湖 靖、三浦 道明、瓦井 裕也、菅野 真彦、縄田 健斗.
2. 発表標題 特発性大腿骨頭壊死症における疼痛発現部位
3. 学会等名 第90回日本整形外科学会学術総会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 最新の知見からみる関節リウマチ診療における病診連携の重要性～早期診断・早期治療を目指して～
3. 学会等名 リウマチと股関節診療病診連携の会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 仰臥位前方進入法（手技の実際）～ビデオ供覧～
3. 学会等名 第18回OECスタンダードコースHIP（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 セメントレスシステム手技の実際
3. 学会等名 第18回OECスタンダードコースHIP（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 関節リウマチに対するアパタセプトの使い方と有用性
3. 学会等名 Chiba Bone and Joint Conference（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 術中透視の活用によるsafe zoneの追求
3. 学会等名 第17回千葉股関節研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 モジュラー型ツバイミュラーシステムと牽引手術台を用いた仰臥位前方アプローチによる人工股関節全置換 - 次世代への展望 -
3. 学会等名 第48回日本人工関節学会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中村 順一
2. 発表標題 私の手術手技ビデオ 1 Crowe 1に対する私のTHA (DAA)
3. 学会等名 第19回OECスタンダードコースHIP（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuya Kawarai, Satoshi Iida, Junichi Nakamura, Shigeo Hagiwara, Yasushi Wako, Michiaki Miura, Masahiko Sugano, Kento Nawata, Seiji Otori
2. 発表標題 A comparative Study of the Direct Anterior Approach and Anterolateral Approach in the Supine Position
3. 学会等名 AAOS 2018 Annual Meeting（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masahiko Sugano, Junichi Nakamura, Shigeo Hagiwara, Yasushi Wako, Michiaki Miura, Yuya Kawarai, Kento Nawata, Kensuke Yoshino, Seiji Otori
2. 発表標題 Anatomical Study Of The Lateral Cutaneous Nerve With Special Reference To Direct Anterior Approach For Hip
3. 学会等名 ORS 2018 Annual Meeting（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名	Kensuke Yoshino, Tadashi Tsukeoka, Yoshikazu Tsuneizumi, Junichi Nakamura, Shigeo Hagiwara, Yasushi Wako, Michiaki Miura, Yuya Kawarai, Masahiko Sugano, Kento Nawata, Seiji Ohtori
2. 発表標題	Intra- and Inter-observer Reliability of Postoperative Evaluation Software Using 3D CT Data for Total Knee Arthroplasty Component Position
3. 学会等名	ORS 2018 Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年	2018年

1. 発表者名	萩原 茂生、中村 順一、輪湖 靖、三浦 道明、瓦井 裕也、菅野 真彦、縄田 健斗、吉野 謙輔.
2. 発表標題	3D MRI を用いた変形性股関節症における股 関節周囲筋の評価
3. 学会等名	第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	吉野 謙輔、中村 順一、萩原 茂生、輪湖 靖、三浦 道明、瓦井 裕也、菅野 真彦、縄田 健斗、大鳥 精司.
2. 発表標題	股関節周囲における大腿神経の走行 健康 股と寛骨臼形成不全股の比較
3. 学会等名	第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	瓦井 裕也、中村 順一、萩原 茂生、宮本 周一、輪湖 靖、三浦 道明、菅野 真彦、縄田 健斗、吉野 謙輔.
2. 発表標題	ラット股関節 monoiodoacetate 投与変形性関節症モデルにおける疼痛機序の解明
3. 学会等名	第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年	2017年

1. 発表者名 三浦 道明、中村 順一、萩原 茂生、輪湖 靖、瓦井 裕也、菅野 真彦、縄田 健斗、吉野 謙輔、松浦 佑介.
2. 発表標題 新鮮凍結屍体を用いた大腿骨近位部骨折有限要素解析モデル材料特性予測式による相違
3. 学会等名 第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 菅野 真彦、中村 順一、萩原 茂生、輪湖 靖、三浦 道明、瓦井 裕也、縄田 健斗、吉野 謙輔.
2. 発表標題 股関節前方アプローチにおける外側大腿皮神 経損傷リスクの解剖学的検討
3. 学会等名 第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 寺島 莉穂、中村 順一、加藤 真敏、浅見 勇太、萩原 茂生、輪湖 靖、三浦 道明、菅野 真彦、村田 淳.
2. 発表標題 人工股関節全置換術後の転倒関連自己効力感と移動能力、QOLの関連について
3. 学会等名 第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 輪湖 靖、中村 順一、萩原 茂生、三浦 道明、瓦井 裕也、菅野 真彦、縄田 健斗、吉野 謙輔.
2. 発表標題 人工股関節置換術における Zedhip を用いた3D 術前計画の検者内、検者間差の検討
3. 学会等名 第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 浅見 勇太、中村 順一、加藤 真敏、霜田 晃佑、寺島 莉穂、萩原 茂生、輪湖 靖、三浦 道明、菅野 真彦、村田 淳.
2. 発表標題 人工股関節全置換術後の帰結先に影響を及ぼす術前因子の検討
3. 学会等名 第44回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 中村 順一、萩原 茂生、瓦井 裕也
2. 発表標題 新型国産人工股関節ミルフィーの予備研究－第一報－
3. 学会等名 第50回日本リウマチの外科学会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中村順一、萩原茂生、瓦井裕也、 神野敬士朗、矢野斉、鶴見要介、 正田純平、平沢累
2. 発表標題 純国産人工股関節ミルフィー (MIRFY)の予備調査－第一報－
3. 学会等名 第48回日本股関節学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 中村 順一、萩原 茂生、瓦井 裕也
2. 発表標題 純国産人工股関節ミルフィーの三次元適合性評価
3. 学会等名 第52回日本人工関節学会
4. 発表年 2022年

〔図書〕 計1件

1. 著者名 中村順一、川崎善之	4. 発行年 2019年
2. 出版社 幻冬舎	5. 総ページ数 182
3. 書名 歩くということ As You Walk 人工関節という希望	

〔出願〕 計1件

産業財産権の名称 下肢牽引装置におけるヒップピロー設置台	発明者 萩原茂生、中村順一、川崎善之、谷村雅人、大石泰史	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 意匠、意願2020-26252	出願年 2020年	国内・外国の別 国内

〔取得〕 計3件

産業財産権の名称 下肢関節手術用牽引手術台、接続マットユニット及び下肢関節手術用牽引手術台設置・収納システム	発明者 中村順一	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、特許第6406673号	取得年 2018年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 人工股関節置換術用具及びこれらを用いた人工股関節置換手術システム	発明者 中村順一	権利者 同左
産業財産権の種類、番号 特許、特許第6482047号	取得年 2019年	国内・外国の別 国内

産業財産権の名称 手術台搬送用キャリア	発明者 中村 順一	権利者 千葉大学
産業財産権の種類、番号 意匠、1592644	取得年 2017年	国内・外国の別 国内

〔その他〕

-

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関